



下着類製造職種 技能実習評価試験受検者
監理団体・実習実施機関 各位

一般社団法人日本ボディファッション協会

専門級

下着類製造職種 技能実習評価試験の概要と合格証明までの手続き

この度の「下着類製造職種 技能実習評価試験」の実施にあたり、同試験の概要と試験の合格証明までの手続きについて説明いたします。試験の制度の仕組みや内容を充分にご理解の上、受検されますようお願い申し上げます。

○ 下着類製造職種 技能実習評価試験について

1. 試験実施機関

一般社団法人日本ボディファッション協会

2. 対象職種・作業

下着類製造職種 下着類製造作業

3. 試験の方法と基準

試験科目 : 学科試験と実技試験からなります。

使用用語 : すべて日本語で行います。

使用機器等 : 千鳥ミシン・本縫いミシン・2本針オーバーロックミシン

試験場 : 実習生の居住地、実習場所等を勘案して決定します。公正な試験を行えるよう、適正な試験場の確保に、ご協力をお願いいたします。

4. 受検の申込

日本ボディファッション協会が発行した受検申請書に必要事項を記入し、以下の書類を添付の上、日本ボディファッション協会にお申し込み下さい。

- ・受検申請書（「パスポート」又は「在留カード」の写しを添付し、かつ受検料振込用紙控えを貼付したもの）
- ・実習履歴証明書
- ・実習実績書（入国管理局に提出した実習実施予定表に朱書きで実績を記載したもの）
- ・受検者の社会保険証明書・第一次受け入れ機関の証明書
- ・返信用封筒2通（貴社住所等を記入し、切手は同封）
 - ①長型3号サイズ（94円切手）
 - ②角型2号サイズ（140円切手）

5. 受検料（毎年度当初に決定）

- ・受検者一人当たり 49,500 円（税込）

（学科試験 18,700 円、実技試験 30,800 円 税込）とします。

- ・受検料以外に別途試験実施に係る実費等を徴収することがあります。
- ・受理した受検料は協会の責により試験を実施しなかった場合を除き、返還しません。
- ・会員に対しては割引を実施します。

6. 合格者等の決定

受検者に対しては、試験結果通知書、合格者に対しては下着類製造職種 技能実習評価試験合格証明書を交付します。

不合格者は、希望があれば学科試験及び実技試験の再試験を 1 回に限り行います。

7. 欠席者の取扱い

欠席の理由が健康上の理由等、日本ボディファッション協会が認めた場合に限り再度試験を認めます。

8. 試験問題の概要

学科試験：下着類製造職種の基本的な業務を遂行するために必要な、基礎的な技能及びこれに関する知識を有しているかを問います。

実技試験：各作業（縫製準備・縫製・製品の検査）について、安全の確保を図りつつ、一定時間内に正しい手順で確実にできることを求めます。

【学科試験問題】

以下の項目について概略的な知識を有していること。

- ① 下着一般に関する知識
 - ・下着製品の理解
- ② 原材料に関する知識
 - ・繊維の種類、性質及び用途
- ③ 素材（主材料、副材料）特性に関する知識
 - ・素材の種類と特性
- ④ 素材の染色と加工に関する知識
 - ・染色の種類と染色加工に関する知識
- ⑤ 表示に関する知識
 - ・法定表示
 - ・JIS 規格
- ⑥ 製造に関する知識
 - ・製造工程の一般知識（裁断、縫製）
 - ・検査工程
 - ・仕上げ工程
- ⑦ 機械及び器工具等の取扱いに関する知識
 - ・種類と使用方法
 - ・保全と点検
- ⑧ 品質管理に関する知識
 - ・品質と検査
- ⑨ 安全衛生に関する知識
 - ・下着類製造作業に係る安全衛生に関する知識
 - ・労働安全衛生法関連法令に関する知識

【実技試験問題】

実技試験の課題は下記の3つからなっており、試験の作業内容は、事前に受検者に公開します。

課題1	縫製準備作業 1. 本縫いミシン・千鳥ミシン・オーバーロックミシの針目・糸調子の調整ができること 2. ミシンの押え圧の調整ができること 3. 押さえ金・アタッチメントの取り扱いができること 4. 各種ミシンの点検・調整ができること 5. 縫製仕様書の理解ができること 6. 寸法規格が理解できること
課題2	縫製作業 1. 本縫いミシン・千鳥ミシン・オーバーロックミシンによる縫製ができること 2. 本縫い、地縫い、押さえ縫い、かがり縫い、飾り縫いができること 3. 仕様書通りの1枚縫いができること 4. 製品の補修ができること
課題3	製品の検査作業 1. 縫製仕上がりの良否判定ができること 2. 製品の規格・寸法などの検査ができること

9. 受検上の注意

- ・筆記用具（鉛筆又はシャープペン、消しゴム）及び実技試験に必要な器工具の準備をし、作業のできる服装でお越し下さい。
- ・遅刻者は原則、試験開始後 20 分以内に限り受検を認めます。
（交通機関の事故等の場合は 1 時間以内）
- ・試験中、不正行為があった場合には、「零点」とし、再試験を認めません。

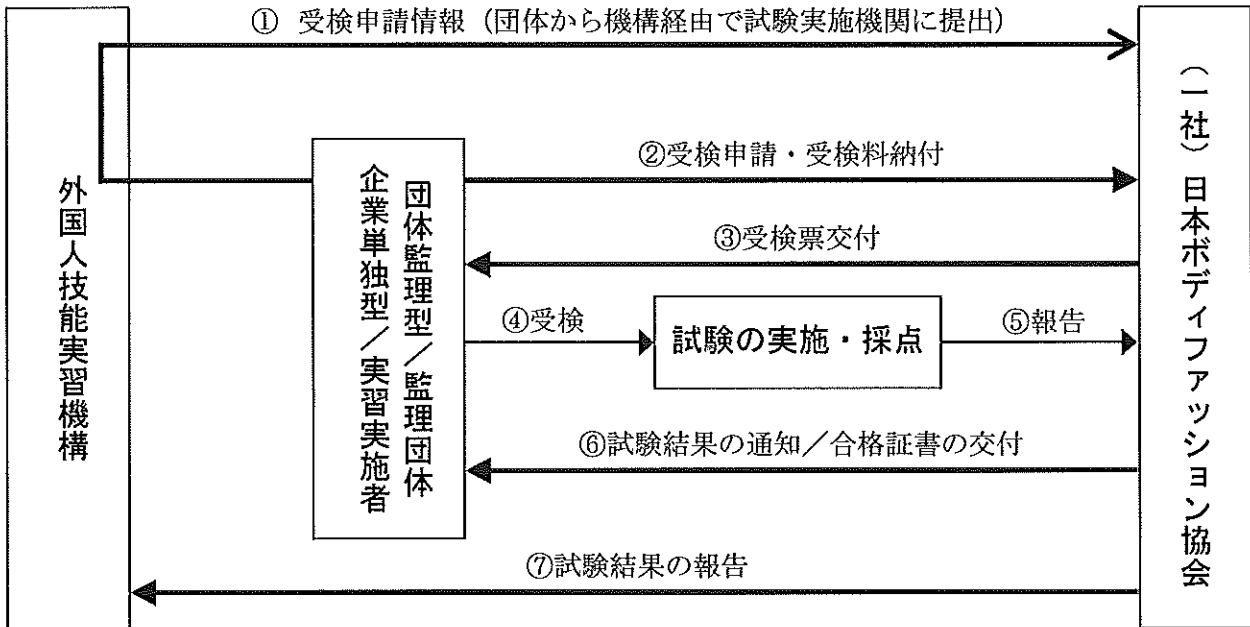
※ 型紙に関するお願い

- ・型紙を1部送りますので、**1部/3人を目安に型紙の複製を準備願います。**
（型紙は、模造紙などの薄い紙製の物でも構いません。また1回の受検者数が3人以下の場合、複製は不要です。）
型紙は、当日使用する裁ち下が、型紙の指定寸法から縮んでいないか、実技試験の直前にチェックするために使用します。
（裁ち下に、許容範囲以上の縮みが生じた場合は、試験監督者が差異＜＝指定寸法－実際の寸法＞を控え、採点時に考慮します。）

○ 合格までの手続き

下着類製造職種技能実習評価試験フローチャート

【初級・専門級・上級】



(注)

①受検申請情報の進達

日本ボディファッション協会は、外国人技能実習機構から試験実施依頼を受けて、監理団体等に受検案内を行います。(前後して「試験実施日・試験実施場所」を決めます。)

監理団体・実習実施機関・技能実習生は「受検申請書」に必要事項を記入の上、必要書類を添えて、日本ボディファッション協会に「受検申請」を行ってください。

受検者に対しては、「試験結果」を、合格者に対しては、「合格証明書」を受検後7～10日前後に送付いたします。

◆学科試験参考図書について

- ・日本ボディファッション協会が作成している「下着類製造技能職種 技能評価試験 テキストブック」「問題集」があり、当協会にて販売しております。

・テキストブック：3, 300円 問題集：1, 100円 (税込)
・送料：520円 合計4, 920円 (税込)

◆実技試験練習用キットについて

- ・下記の内容で実技試験練習用キットを、当協会にて販売しております。

・【仕様書・資材3人分 (丸編み・細巾レース・ウエストゴム)】

1, 650円 (税込)

・送料：520円 合計2, 170円 (税込)

- ・お申込みは、〒住所・氏名・電話番号・必要冊数を明記の上、FAXにてお申込み下さい。
(FAX:03-5623-5984)

- ・代金は下記銀行口座にお振込み下さい。お振込み確認後発送させていただきます。

みずほ銀行 横山町支店 普通 2319208

一般社団法人日本ボディファッション協会

(振込み手数料はご負担ください)

その他、不明の点がございましたら、下記までご連絡下さい。

一般社団法人日本ボディファッション協会
〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町7-13
ユニゾ日本橋富沢町洋和ビル7F
TEL:03-5623-5983
FAX:03-5623-5984
Email:info@nbf.or.jp